

3要領・指針で示される5つの領域

健康

心身ともに健康で、活動的で、充実感を味わえるようにする領域です。
自分の体を十分に動かし、健康な生活リズムを身につけ、身の回りのことを自分で行えるように促します。また、病気の予防など、健康に関心を持つことも大切です。

人間関係

身近な人と親しみ、愛情や信頼関係を築き、友達と積極的に関わり、喜びや悲しみを共感し合えるようにする領域です。
友達と協力したり、助け合ったりする経験を通して、思いやりの心を育みます。

環境

身近な環境に親しみ、自然に触れる中で、さまざまな事象に興味や関心を持つようにする領域です。
物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにし、生活の中で生かせるように促します。また、環境を大切にすることが育てます。

言葉

自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わい、相手の話をよく聞き、自分の経験や考えを伝え合う喜びを味わえるようにする領域です。
絵本や物語に親しみ、言葉に対する興味や関心を高めます。

表現

いろいろなものの美しさなどに気づき、感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむようにする領域です。
音楽や絵画、造形活動などを通して、豊かな感性を育み、自己表現の楽しさを体験させます。

保育者は、それぞれの領域の目標を意識しながら、遊びや活動を通して、子どもたちがバランスよく成長できるように工夫しています。